

秋津小学校 5年 牛嶋 清人

- いろいろな葉は水をはじくようにできていることが分かった。水をはじくようにできているから、よごれがづきにくくなっている。ただ、水のはじき方には、ちがいがあって、よく水をはじく葉がよごれにくく、よごれたときも、とれやすい。(今回は、サトイモがよごれにくきナンピオン)
- 植物の葉は、小さき粉やすみのよごれはすぐにとれるが、ネバネバしている油は葉の表面について、とれない。葉は油よごれに弱い。
- 葉の表面をけんび鏡で見てみると、どの葉も、ぼこぼこしているものがある。びっくりした。どの葉も同じではなく、いろいろなぼこぼこがある。そして、ぼこが小さくて、たくさん集まっているほど、水をはじいていることがわかった。ヨウグルトのふたも、葉と同じようにぼこぼこがついてあるものがあった。ヨウグルトをふたにのせても、おたくひつけないのは、おどろいた。水で洗ったあと、まるくなると、ころころころがっていた。ヨウグルトのふたを作った人は、きっと、葉の表面の構造を参考していると思うので、その発想がすごいと思った。
- 身の回りにも、葉の構造をつかたよごれがづきにくいものがあるが、もしないので、調べてみたい。は、水スカーモ、小さきぼこぼこのシリコンがはりついていると書いてあったが、けんび鏡では見えなかった。